

第51期中間事業報告書

(平成16年4月1日から平成16年9月30日まで)



株式会社 **UEX**

ごあいさつ

株主の皆様におかれましては、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。
平素は格別のご支援を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、このたび当社第51期中間期（平成16年4月1日から平成16年9月30日まで）の営業状況をとりまとめましたので、ここに第51期中間事業報告書としてお送り申し上げます。

よろしくご高覧賜りますようお願い申し上げます。

平成16年12月

代表取締役社長 小 田 保 中

（注）本中間事業報告書の記載金額は、単位未満の端数を四捨五入により表示しております。

営 業 の 概 況

当中間期におけるわが国経済は、輸出が好調に推移するとともに民間設備投資が増加し、雇用情勢の改善から個人消費も緩やかに増加するなど、景気回復基調を持続しております。

ステンレス鋼業界におきましては、アジア向けを中心に輸出が堅調に推移し、国内においても建設用、産業用機器用、電気機器用、自動車用などを中心に全般的に需要は増加しました。また、原料価格や需給動向を反映しステンレス鋼価格は強含みで推移しました。

このような状況の中で、当社は利益重視の積極的な営業展開に全力を尽した結果、売上高は220億2千5百万円と前年同期に比べ49億5千9百万円増加し、経常利益9億2千9百万円（前年同期比8億2千9百万円増加）、中間純利益6億8千2百万円（前年同期比6億1千7百万円増加）を計上しました。

今後の見通しにつきましては、景気は引続き回復基調にあると予想されますが、原油をはじめとする素材価格の動向が懸念されます。

ステンレス鋼メーカー各社は価格体系の改定を打ち出しております。ステンレス鋼価格の動向は当社の業績に大きな影響を与えますが、当社は取引メーカー及び商社との連携を強化し機敏な価格対応を図るとともに、新規取引先の開拓など積極的な営業展開により、収益の確保に努めてまいります。

株主の皆様には何卒今後とも一層のご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

中間貸借対照表

(平成16年9月30日現在)

(単位：千円)

資産の部		負債及び資本の部	
科目	金額	科目	金額
流動資産	20,337,823	(負債の部)	
現金及び預金	2,035,679	流動負債	21,436,246
受取手形	3,988,869	支払手形	9,116,341
売掛金	8,061,644	買掛金	5,010,216
有価証券	38,719	短期借入金	6,400,920
商貯蔵品	6,012,362	未払金	199,740
前渡金	26,595	未払費用	32,354
前払費用	2,020	未払法人税等	316,696
繰延税金資産	38,951	前受金	7,941
その他の流動資産	137,866	預り金	21,818
貸倒引当金	△ 89,379	賞与引当金	256,743
固定資産	△ 94,261	その他の流動負債	73,477
有形固定資産	10,001,945	固定負債	3,579,152
建物	6,728,607	長期借入金	1,777,980
構築物	862,707	退職給付引当金	548,876
機械及び装置	61,390	役員退職慰労引当金	279,767
車両運搬具	400,097	再評価に係る繰延税金負債	949,623
工具器具及び備品	1,871	その他の固定負債	22,906
土地	46,149	負債合計	25,015,398
建設仮勘定	5,351,493	(資本の部)	
無形固定資産	4,900	資本金	1,360,500
電話加入権	27,676	資本剰余金	906,363
ソフトウェア	17,947	資本準備金	906,363
その他の無形固定資産	9,049	利益剰余金	1,469,163
投資その他の資産	680	利益準備金	340,125
投資有価証券	3,245,662	任意積立金	500,000
子会社株式	871,502	別途積立金	500,000
出資	797,391	中間未処分利益	629,038
子会社出資金	26,812	土地再評価差額金	1,384,176
長期滞留債権	107,602	株式等評価差額金	206,536
長期前払費用	870,949	自己株式	△ 2,368
保険積立金	7,610	資本合計	5,324,370
繰延税金資産	277,826	負債及び資本合計	30,339,768
その他の投資等	73,530		
貸倒引当金	868,751		
	213,179		
	△ 869,490		
資産合計	30,339,768		

中間損益計算書

(平成16年4月1日から平成16年9月30日まで)

(単位：千円)

科目	金額	金額
(経常損益の部)		
営業損益の部		
営業収益		22,025,245
売上高		
営業費用		
売上原価	18,753,714	
販売費及び一般管理費	2,327,699	21,081,413
営業利益		943,832
営業外損益の部		
営業外収益		
受取利息及び配当金	44,912	
雑収入	67,502	112,414
営業外費用		
支払利息	95,453	
手形売却損	29,817	
雑損	1,553	126,823
経常利益		929,423
(特別損益の部)		
特別損失		
固定資産除却損	311	
減損損失	136,082	
過年度役員退職慰労引当金繰入額	21,907	158,300
税引前中間純利益		771,123
法人税、住民税及び事業税	310,212	
法人税等調整額	△ 221,480	88,732
中間純利益		682,391
前期繰越利益		172,408
再評価差額金取崩額		225,761
中間未処分利益		629,038

(注) 子会社との取引高

営業取引	1,125,627千円
売上高	133,909
仕入高	172,448
支払運賃	82,755
営業取引以外の取引高	

会社の概要 (平成16年9月30日現在)

設立 昭和30年1月14日 (創業明治5年)
資本金 136,050万円
発行済株式の総数 5,550,000株
株主数 511名
従業員数 男性219名 女性82名 計301名

役員 (平成16年9月30日現在)

代表取締役社長 小田保中
専務取締役 押本俊明
取締役 板倉忠義
取締役 本田純一
取締役 岸本則之
常勤監査役 藤井誠
常勤監査役 白井悦孝
監査役 小川秀史郎

株主メモ

決算期日 毎年3月31日
配当金受領株主確定日 利益配当金 3月31日
中間配当金 9月30日 (中間配当をする場合)
定時株主総会 毎年6月中
名義書換代理人 東京都千代田区丸の内一丁目4番3号
UFJ信託銀行株式会社
同事務取扱所 郵便番号137-8081
東京都江東区東砂七丁目10番11号
UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
お問合せ先 0120-232-711 (通話料無料)
同取次所 UFJ信託銀行株式会社 全国各支店
基準日 定時株主総会については3月31日といたします。
その他必要があるときは、あらかじめ公告をして定めます。
公告掲載新聞名 東京都において発行する日本経済新聞

